

鳥取県西部広域行政管理組合  
一般廃棄物処理施設用地選定委員会（第3回） 会議録

会議名	鳥取県西部広域行政管理組合一般廃棄物処理施設用地選定委員会（第3回）
議事日程	<p>日 時 令和3年12月13日（月）午後1時30分から</p> <p>場 所 リサイクルプラザ2階 大会議室</p> <p>日 程</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 委員長あいさつ</li> <li>3 報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 時期ごみ処理施設の整備に係る全体計画概要</li> </ul> </li> <li>4 議題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般廃棄物処理施設候補地評価基準について</li> </ul> </li> <li>5 その他</li> <li>6 閉会</li> </ol>
出席者	<p>(委員)</p> <p>委員長 星川淑子</p> <p>副委員長 門木秀幸</p> <p>委員 青木薫、奥田登、熊谷春美、高田雪枝、谷口洋二、藤井雄三、山根淳史、米増俊文</p> <p>(事務局)</p> <p>事務局長 三上 洋</p> <p>ごみ処理施設整備課長 安野武男</p> <p>ごみ処理施設整備課長補佐 遠藤史章</p> <p>ごみ処理施設整備課長補佐 加藤公教</p> <p>ごみ処理施設整備課長補佐 伏野哲彦</p> <p>(コンサルタント)</p> <p>(株)東和テクノロジー 望月俊彦</p> <p>同 古瀬崇之</p>
欠席者	なし
傍聴者	一般1名
公開・非公開	公開
開会	午後1時30分

会議内容	
事務局	<p><b>1 開会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会条例施行規則第4条第3項の規定に基づき、委員総数10名中出席委員9名で、過半数に達していることから、会議成立を報告。</li> </ul>
委員長	<p><b>2 委員長あいさつ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第3回委員会の会議内容は、「候補地評価基準の決定」としている。</li> <li>・各専門分野の視点から、忌憚のない率直な意見をいただきたい。</li> </ul>
事務局	<p><b>3 報告</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次期ごみ処理施設の整備に係る全体計画概要</li> <li>・資料2に基づき、事務局より説明</li> </ul> <p>「質疑」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> </ul>
事務局	<p><b>4 議題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般廃棄物処理施設候補地評価基準について</li> <li>・資料2-1、資料2-2、資料2-3、資料2-4に基づき、事務局より説明</li> </ul> <p>「質疑」</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・③自然環境・文化財の評価項目「特定希少野生動植物の有無」の評価基準に、優・良・可という呼称を使うのに違和感がある。他の評価項目も同様、漢字での表現は、それ自体が意味を持ってしまうので、意味を持たせない表現方法が良いと考える。例えばA・B・Cなど。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・優・良・可に変わる表現として、5点・3点・1点と点数を入れる方法もある。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価基準の優・良・可の呼称については、A・B・Cとするのか、あるいは他の表現方法とするのか、検討をさせていただきたい。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・③自然環境・文化財の評価項目「特定希少野生動植物の有無」の評価基準「優：生息、生育していない」ことを証明するのは難しいので、「生息、生育している報告はない」とした方が適切ではないか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価方法は、鳥取県が条例で定めている8種の希少動物、33種の希少植物のメッシュデータ（県所有）と候補地を重ね合わせて判断することが可能。</li> </ul>

事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・副委員長から、事前に評価基準に係る検討の要請があり、資料を作成したので協議をお願いしたい。</li> <li>【要請内容】二択評価項目のうち、三択評価が可能と考えられる項目についての再検討</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局より、副委員長から評価基準に係る検討の要請があったことの報告があり、資料を作成したので協議をお願いしたいとのことであるが、よろしいか。</li> </ul>
委員一同	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「異議なし」</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価基準における二択評価項目の見直しについて</li> <li>・追加資料1に基づき、事務局より説明</li> </ul>
委員	<p>「質疑」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米子市（旧淀江町を除く）、境港市、日吉津村を除く6町は、既に「積雪寒冷特別地域」に該当している。候補を挙げる前から結果が明らかになっているものを評価項目とするのはどうなのか。積雪を考えるのであれば、過去の積雪の状況などで評価すべきではないか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「積雪寒冷特別地域」は、積雪が収集運搬や処理に支障となる可能性があるため、積雪の有無の状況を確認したうえで、土地の適性を評価したいとの考え方で、評価項目に入れている。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他に客観的に積雪地域のリスク評価ができる指標があればよいが、なければ、今の時点では法令に基づく地域の評価を点数に反映させることはしかたないのではないか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料2-1の9ページの①候補地の特性の評価項目「㊦土地の高低差」の評価基準「可：急峻な傾斜地」、評価項目「㊧敷地の形状」の評価基準「可：不整形地であり、有効面積の確保は困難」、評価項目「㊨地盤」の評価基準「可：軟弱地盤（液状化の懸念大）」などの土地は、立地に適さない土地と思うが1点を与えるのはどうか。10ページの④防災性の評価項目「㊩既知断層からの距離」の評価基準「可：断層が付近（200m以内）に存在する」も考えにくい。そのような土地に1点を与えて、総得点で評価するのはどうなのか。その配点の考え方を伺いたい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村に一次調査対象地を抽出していただくのに当たり、提示している条件に一部該当しないことも考えられるが、それらも含めて、できるだけ広く候補地を抽出していただきたいと考えている。最終的には用地選定委員会の評価の段階で判断していきたい。</li> </ul>

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・①候補地の特性の評価項目「④敷地の形状」の評価基準「可：不整形地であり、有効面積の確保は困難」は、明らかに不可能という表現だと思いが、どのように確保するのか。</li> <li>・評価項目「⑦地盤」の評価基準「軟弱地盤」について、中部広域の最終処分場の場合はどれに該当するか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村からは抽出される一次調査対象地は、敷地面積が確定したものではないので、組合で調査のうえ有効面積が確保できるか確認することとしている。</li> <li>・中部広域の最終処分場は、用地選定の段階で、どのように評価されたのかは確認できていない。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例えば鳥取県西部地震で液状化による被害を受けた境港市の竹内団地が一次対象地として出てきた場合、他の評価項目が満点でも候補地としてどうかと思うところはあるが、二次評価も含めて用地選定委員会で検討するというのであれば理解できる。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・急峻な土地や軟弱地盤な土地であっても工事の仕方で安全性の高い施設の建設は可能であるが、経済性からみると適性が劣るなど、両面から評価していくということである。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一次調査対象地は、状況を良く知る市町村が評価され、抽出されるものと理解している。抽出された一次調査対象地は、用地選定委員会において、評価基準に基づき審査していただきたい。</li> <li>・優、良、可の三段階評価では、これ以上の細かい評価基準はできないので、この内容で評価を行いたい。ただし、液状化など候補地として大きく劣る要因があった場合は、用地選定委員会で協議をしていただき、どのような評価をするのか決定していきたい。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用地選定委員会では、市町村から抽出された一次調査対象地を評価基準に基づいて点数化し、順位付けをするが、それに加えて付帯意見をつけることは可能か。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・付帯意見をつけることは可能である。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他に意見がなければ、<u>「評価基準における二択評価項目の見直しについて」のうち、三択評価が困難と考えられる項目（7項目）と三択評価が可能と考えられる項目（7項目）については、事務局案のとおり決定してよろしいか。</u></li> </ul>
委員一同	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>「異議なし」</u></li> </ul>

鳥取県西部広域行政管理組合  
一般廃棄物処理施設用地選定委員会（第3回） 会議録

委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>三択評価に向け検討中の3項目と評価基準（優・良・可）の呼称の見直しについては、別途検討すること。</u></li> <li>・ <u>次に、候補地評価基準（案）の見直しについては、事務局案のとおり決定してよろしいか。</u></li> </ul>
委員一同	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「<u>異議なし</u>」</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 別途検討する事項については、改めて審議を行う必要があるが、事務局として、審議方法について考えがあるか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 来年1月には一次調査対象地の評価を行う予定としており、出来るだけ早い段階で評価基準を決定したい。については、書面会議とさせていただきたい。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事務局から説明のあったとおり、書面会議としてよろしいか。</li> </ul>
委員一同	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「異議なし」</li> </ul>
事務局	<p><b>5 その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 構成市町村における一次調査対象地の抽出作業の状況について概要説明</li> <li>・ 今後の用地選定委員会の開催予定について（資料3）</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第4回委員会は、組合情報公開条例の非公開情報に該当するため、非公開としたい。</li> </ul>
委員一同	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「異議なし」</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次回の委員会は非公開とする。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 以上で一般廃棄物処理施設用地選定委員会（第3回）を閉会する。</li> </ul>
閉会	午後3時25分